

5 農林水産業費

9,701,329 円

# 農 林 水 産 業 費

○ 農林水産業費

9,701,329円

農林水産業については、農業関係が主で農耕者間の連絡、各農産物等に対する農務事務及び農業振興関係のソ菜経営、苗木植木栽培経営、養蚕経営等、また、畜産関係では、酪農経営、養豚経営、養鶏経営等の指導を行ない、さらに農業委員会においては、各種転用審議及び西多摩地方農業委員会活動や東京都農業会議、また、東京地方裁判所八王子支部管内農事調停委員会活動等が行なわれた。

## 1. 農 業 委 員 会

農業委員会は、会長以下17名で組織し、毎月定例総会を開催すると同時に年2回委員研修会を実施した。

なお、農業委員会所属の西多摩地方農業委員会及び東京都農業会議、農事調停委員会等の会議が開催された。

### (1) 委員会、協議会の開催

区 分	回 数
農業委員会定例総会	12
農業委員会研修会	2
東京都農業委員、農業者大会	1
西多摩地方農業委員会会議	10
東京都農業会議会長会議	10
農事調停委員会	6
東京都農政協議会	8

(2) 農地法に基づく申請書の進達許可状況

農業委員会審議件数等調査票

区 分	審議件数	進達件数	許可件数
第 3 条	3	3	3
第 4 条	66	66	66
第 5 条	158	158	158
第 20 条	26	26	26
規則45-2 (国有農地分)	16	16	17
計	269	269	270

規則45-2(国有農地分)の許可件数には、前年度申請分を含む。

(3) 国有農地貸付状況

- 転用貸付審議 16件 貸付 17件(11筆)
- 農耕貸付 124件 210筆(98,376m<sup>2</sup>)
- 未貸付(市道部分) 89筆(17,646m<sup>2</sup>)

(4) 諸証明件数

区 分	件 数
転用許可後の現況証明	51
許可が取り消されていない証明	7
転用申請書受理証明	11
宅地転用許可証明	27
農業者耕作証明	8

2. 農業振興

都市計画が進行中の当市での農耕者は年々減少しつつあり、これらの農家もソ業経営や、苗木植木の生産経営等どちらかと言えば薄利の副業より収益率の高い貸住宅、貸アパートの建設経営や農地転用による土地の賃貸借等へと移っております。なお、農業振興業務として農耕地、農産物の各種指導のほか、市内樹木の緑の保全として、樹枝の消毒や水田地帯の消毒を実施した。

(1) 農耕地、農家戸数調査票

農耕地	10a以下	10a~30a	30a~50a	50a~100a	100a以上	計
耕作戸数	34	145	89	61	7	336

(2) 農業振興関係調査票

区 分	戸 数
ソ菜経営者	20
苗木植木経営者	50
養蚕経営者	15

3. 畜産振興

農家の第1位副業であった畜産経営も、都市化の中での飼育のため、都市公害等非常にむずかしくなって来ておりますが、まだ少数の経営者もあり、これらの方々に対しての指導が主であります。また、家畜の被害を防ぐため各種予防注射等を実施した。

(1) 畜産関係調査票

区 分	数 量	戸 数
乳牛飼育数	79 頭	14
養豚飼育数	82 頭	21
養鶏飼育数	4,500 羽	19

6 商 工 費

12,354,710 円

# 商 工 費

## ○ 商 工 費

1,235,471,0円

福生市の商業は、過去数十年にわたり行政によってもたらされた種々の社会的環境とあいまって、本市周辺地域においては比較的密度の高い経済環境を造りあげ発展してまいりました。しかし、近年にいたり、立川市を始め周辺市町の著しい発展がみられ、これにともない、本市商業も次第に大きな危機に直面するに至りました。市の商工行政も、これらに対処すべく商工振興の基礎がためのための各種業務を実施いたしました。

### 1. 商工業振興

#### (1) 小口事業資金

昭和45年12月末までの申込件数は14件、貸付金4,900,000円、昭和45年4月以前の貸付を合わせると件数39件、13,150,000円で、その利子補給金は、164,906円であった。また昭和46年3月31日現在の残高は、3,882,500円である。さらに、昭和45年12月に今までの小口事業資金制度を廃止し、あらたに、中小企業振興資金融資制度を設け、昭和46年1月から3月までの貸付件数1件、貸付額400,000円である。預託金融機関は、埼玉銀行福生支店、西武信用金庫福生支店、振興信用組合福生支店、福生市農業協同組合で、それぞれ250万円ずつ1,000万円を預託し、各金融機関は、それぞれ預託金額の5倍までの範囲で融資することになっている。また、中小企業振興資金審査会は8名で構成し、審査委員会を15回開催した。

#### (2) 商工団体育成

商工団体としての商工会が実施する商工振興事業に対し、本年は、商工会補助金算定要額を設け、(イ)商工会管理及び一般振興事業 (ロ)経営指導員及び補助員の行なう経営改善普及事業に要する人件費を補助対象と定め、2,247,577円を補助した。また、商工会の事業としては、経営改善事業、商工業者の相談指導、経営の合理化、近代化並びに個別指導、講演会、講習会の実施等、商工業者の相談指導、金融対策事業、税務対策、福利厚生広報、青年部の活動助成、中小企業振興資金融資指導等が実施されている。

### (3) 広域商業診断

本年、東京都商工指導所の指導のもとに総合的に当市の商業の背景と、実態を解明することによって、今後における福生市商業のより好ましい一つのあり方を追求するために広域商業診断を実施いたしました。この診断には、延数百名の中小企業診断士によって、あらゆる角度から調査究明したもので、福生市商業界の現実とその内的要素、外的背景、さらに、将来福生市が商都と呼ばれるにふさわしい資格を有し得る可能性の問題等に、この診断によって結論がなされ、今後の福生市商業界の新しい展開が期待された。

## 2. 観 光

### 福生七夕まつり

商工振興の一環として行なっている福生七夕まつりは、第20回を数え、本年は8月6日から9日までの4日間盛大に開催され、福生音頭、万国ばやしカーニバル、演芸、歌謡ショー、各種パレード、民謡ショー、記念たばこの発行等多彩な催しものを実施し、都内はもち論、関東近県から60～70万人の入出でにぎわった。